

## 次期市民動物園会議委員の選定について

### 1 市民動物園会議の今後のあり方について

市民動物園会議は、円山動物園基本構想の理念が守られ、目標に沿った経営が行われるよう、動物園の運営に幅広い市民の意見と各分野の専門的な見識を反映させ、市民が運営に参加することをねらいとしたものであり、平成19年から運用されています。

円山動物園はこの間、市民動物園会議において出された意見や基本構想を踏まえた取組を進めており、基本計画も概ね順調に遂行しています。

開園60周年を迎え、これまで以上に来園者本位の動物園、環境教育の実践などを目指すとともに、基本構想の目標である年間入園者数100万人を達成するため、今後は、動物や環境の専門家、経済界の関係者の意見も踏まえた取組を展開することが重要と考えています。

また、基本構想・基本計画実現のためには、地域住民と協同したまちづくりも重要であることから、地域の代表者の意見も踏まえた取組を展開することが重要と考えています。

### 2 新委員の構成（案）

経営の専門家

動物・環境の専門家

経済界の関係者

メディア関係者

地域住民の代表者

公募による市民委員（3名）

顧問（※新設）

原田 昭（現委員長）

### 3 公募委員の選考について

6月上旬 広報さっぽろ6月号で公募委員募集のお知らせ

6月末 公募委員募集締め切り

7月上旬 公募委員の一次選考

7月下旬 公募委員の二次選考